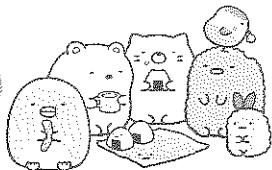


すみっこぐらし™ おさんぽカードゲーム

遊び方説明書



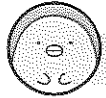
ゲームの目的

このゲームは「みち」がつながるようにカードを並べていき、手持ちのカードが早くなくなった人が勝ちとなるゲームです。



入っているもの

- 3れんけつカード.....計 24 枚
 - スタートカード.....1 枚
 - みちカード.....計 21 枚
 - いきどまりカード.....2 枚
 - 2れんけつカード.....計 4 枚
 - ジョーカー.....2 枚
- 計 54 枚



準備

「(♥)スタートカード」を表にしてプレイヤー全員のまん中に置きます。このカードがスタートになります。

残りのカード53枚をよく混ぜ合わせて、各プレイヤーに5枚ずつ裏にして配ります。

配った残りのカードは「(♥)スタートカード」のとなりに、山札として右図のように裏向きにして積んでおきます。



遊び方

ジャンケンをして勝った人から時計回りにゲームを進めます。

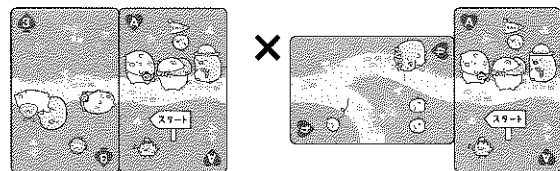
自分の順番になったら、つぎの①か②のどちらかを行います。

- ① 手持ちのカードの中から、場に出ているカードに「みち」をつなげて出せるカードがあれば、1枚出すことができます。
- ② 出せるカードがないときは、山札の1番上からカードを1枚とって自分の手札に加えます。

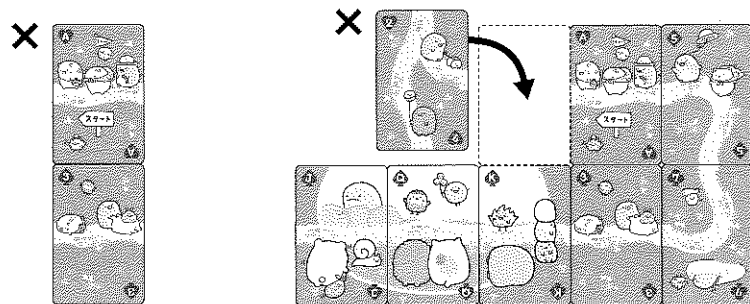
※とったカードが場に出せるカードであっても、出せません。
 ※山札がない場合は、何もせずに次の人の番になります。

「みち」のつながりかた

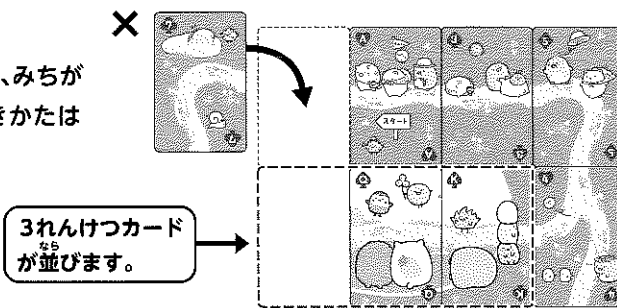
- カードの向き(縦横)は常に「(♥)スタートカード」と同じ向きになるように置いていきます。



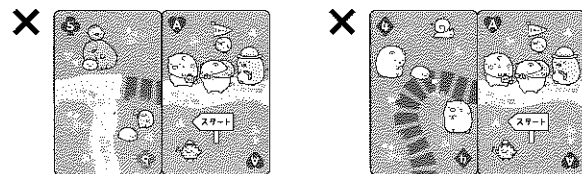
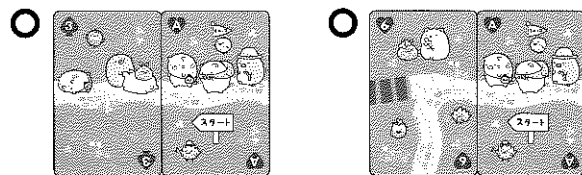
- 「みち」がつながっている方向にしか、カードを置けません。



- 3れんけつカードが3枚つながる場所に、みちがまじわるような置きかたはできません。



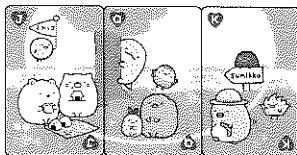
- 同じもようの「みち」をつなげてカードを置きます。



3れんけつカード

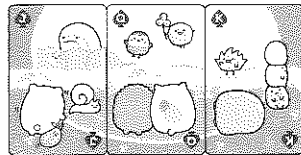
- 「3れんけつカード」は、だ円の線と空の色が、3枚で1つのイラストにつながるカードです。3枚がつながるようにしか置けません。カードの種類は下図の通りです。

ランチタイム



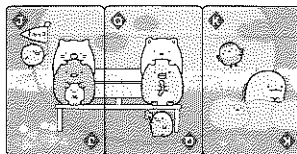
ひだり まんなか みぎ

つしるむき



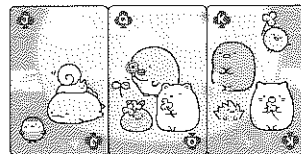
ひだり まんなか みぎ

ゆうぐれ



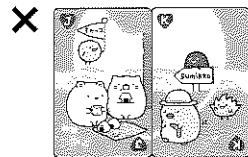
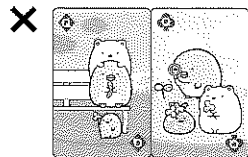
ひだり まんなか みぎ

はらっぱ



ひだり まんなか みぎ

「ひだり」が置かれたら、次は「まんなか」そして「みぎ」となるように置きます。
逆に「みぎ」が置かれたら、「まんなか」そして「ひだり」の順にカードを置きます。

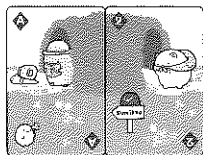


上図のように「まんなか」を2枚続けて置いたり、「まんなか」を置かずに「ひだり」と「みぎ」が直接つながるように置いたりすることはできません。

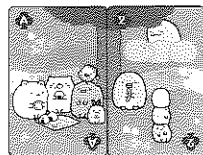
2れんけつカード

- 「2れんけつカード」は、2枚の絵柄をつないで1つのイラストになるカードです。2枚がつながるようにしか置けません。カードの種類は下図の通りです。

ソナリ

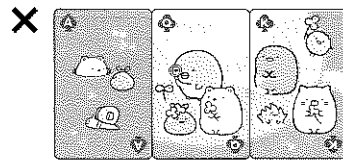


こかけ



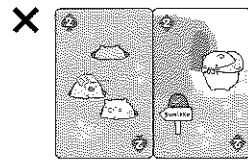
いきどまりカード

- 手持ちのカードの中に「いきどまりカード」がある時は、みちがつながるところに置くことができます。ただし、次の時は「いきどまりカード」を置くことができません。



まんなか みぎ

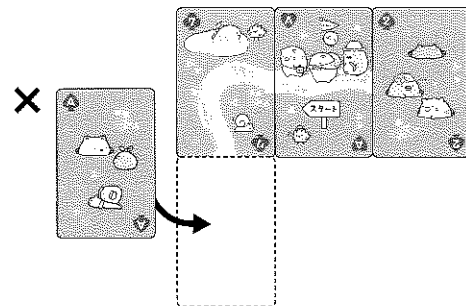
「3れんけつカード」が3枚そろっていない途中の場所。



「2れんけつカード」が2枚そろっていない途中の場所。

- 「いきどまりカード」が置かれたら、そこから先にみちをつなげることはできません。

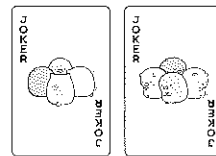
- 「いきどまりカード」を手持ちのカードの最後に出すことはできません。



他にみちをつなげられなくなる場合。

ジョーカー

- ジョーカーが出されたら、出した人以外は全員山札の1番上からカードを1枚ずつとらなければいけません。そして、ジョーカーを出した次の人からゲームを続けます。
- ジョーカーを手持ちのカードの最後に出すことはできません。



ゲームの勝ち負け

手持ちのカードが全部なくなった人から順に、1位・2位・3位…となります。